



シンボルマーク

シルバー おやべ

第 35 号

平成26年 1 月10日

公益社団法人
小矢部市シルバー人材センター
〒932-0826
小矢部市 茄子島 211 番地
TEL (0766) 67-4804
FAX (0766) 67-5515



2014



甲午元旦

賀正



「賀正」 書：会員 五郎丸 尚三（松沢）

「ミニ門松」 作：会員 山田 正孝（宮島）



市民に愛され、地域に喜ばれるセンターに

理事長 東 勲

あけましておめでとうございます。皆様にはお健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

会員の皆さんには、今年もシルバー人材センターの各分野で力を発揮いただくようお願いします。

当センターをご利用いただいている皆様には、事業が益々隆盛で今年の干支 午の如く万事が「ウマく行く」よう祈念申し上げます。当センターを今年も引き続き、ご指導ご支援下さるようお願い申し上げます。

今年は当センターに隣接する高架を北陸新幹線が実験走行いたします。県民が待ち望んで来た新幹線が、来年四月には金沢まで開業いたします。新幹線は地域の産業構造・都市環境を大きく変えることになるでしょう。日本海側が名実ともに表玄関の時代を迎えることとなります。

大きな変動が予想されますが、我が国の人口構造は依然として少子高齢化の社会であり、活力ある地域社会維持には高齢者の能力を有効活用しているシルバー人材センターの役割は益々大きなものになるでしょう。

近時の当センターが抱える課題としては、入会を希望する会員が伸び悩んでいることです。新聞への折込チラシ、地区懇談会での要請等々を実施してい

るわけですが、定年年齢の引き上げ、65歳までの継続雇用の義務化（希望者への）等も影響しているとは存じますが…。会員が思うように増えていない影響は、市民から好評の草刈り、せん定などで市民の方に迷惑をおかけいたしております。希望する日時を待つていただく、従事者会員のノルマ一杯でお断りする事態も起こっており、大変申し訳なくお詫びを申し上げます。会員の確保については、これからも機会をとらえ入会を呼びかけ、ご迷惑をおかけしないよう努めますが、利用の皆様には早め、早めに依頼いただければとも：よろしく願います。また、当センターが平成21年に策定した中長期計画も5年を経過し、実態との乖離も見られ、現在点検・見直しを行っており、26年度からの後期計画に反映すべく改訂を行うこととしております。

これからもシルバー人材センターは、市内の元気な高齢者の方々が働くことを通じ地域へその成果を還元され、自分自身の生きがい味わって魅力あるセンターづくりに取り組んでまいります。会員の活動が市民に愛され、地域社会から喜ばれる公益社団法人小矢部市シルバー人材センターとなるよう役員、会員ともども努めて行きます。これからもご愛顧下さるようお願いいたします。

謹賀新年

本年もよろしく
お願い申し上げます



理事長	東 勲
副理事長	村上 保 英
専務理事	前 田 実
理事	林 和 宏
〃	五反田 範 子
〃	中 村 利 夫
〃	鳩 沢 修 一
〃	前 清 一
〃	松 本 彦 次
〃	松 本 靖 臣
〃	山 田 富 雄
〃	吉 川 昌 成
〃	葭 田 光 子
監 事	貝 淵 稔
〃	松 本 俊 夫

公益社団法人江南市シルバー人材センター役員御一行様来所

昨年10月3日、公益社団法人江南市シルバー人材センター（以下、江南市ＳＣ）の吉田賢二会長以下20名の役職員の皆様が役員研修会の為に当センターに来所されました。

江南市は愛知県の北部に位置し、人口約92,000人で小矢部市の約3倍。江南市ＳＣ会員は男性251名、女性125名の376名です。

当センター東理事長の挨拶、江南市ＳＣ吉田会長の挨拶に続いて、当センター事業概要等について説明。その後の意見交換では、江南市ＳＣ大協事務局長より愛知県下におけるシルバー事業を取り巻く諸情勢について説明があり、安全・適正就業の取組み等、充実した研修会となりました。



江南市SC吉田会長



研修風景



東理事長

江南市シルバー人材センター役員御一行をお迎えして

当センターが発足して以来、他所のシルバー人材センターからの研修を受け入れるのは初めてで、事務局はやや緊張の面持ちであった。

会長以下御一行は、男性はスーツにネクタイ、女性もスーツ姿で好感が持てる。

意見交換では、江南市ＳＣ大協事務局長が詳細に亘って説明され、拠点ＳＣで対応できない課題については県ＳＣ連合会との連携がより重要になるとの事であった。

また、会員の親睦方法や地区役員の選出等について

も活発な意見交換がなされ、予定時間はあっという間に過ぎた。シルバー広報誌の編集委員の方とも意見交換させていただき、参考になる事柄が多くあった。

お帰りの際、東理事長以下全員で江南市ＳＣ役員研修の成功と御一行の無事を願い、バスを見送った。

今回の研修で思ったこと。

- ①服装を整え、相手に不快感を与えない。
- ②事前に勉強し、役員全員が最低1回以上は発言して研修の成果に努める。

（副理事長・広報委員長 村上保英）

先進地視察について

平成25年10月25日、東理事長以下40名は、公益社団法人富山市シルバー人材センター（以下、富山市ＳＣ）婦中支所を視察しました。

富山市ＳＣ中田俊充理事長から挨拶があり、松田慎一婦中支所長から、富山市ＳＣの現状や剪定枝葉を



利用した土壌改良材及び関連事業等についての説明がありました。視察前日にも土壌改良材の販売会があり、在庫が無い状態とのことで、当該事業の地域への密着や事業の盛況ぶりが感じられました。その後、近隣の作業場に移動し、剪定枝葉を細かく粉砕する工程を見学しました。環境意識の高まる昨今、富山市ＳＣ婦中支所の取り組みは大変参考となりました。



シルバ－会員 募集!!



あなたの豊富な経験・知識・技能を活かしてみませんか？

シルバ－人材センターでは、会員を募集しています。
小矢部市内にお住まいの60歳以上で健康で働く意欲があり、
シルバ－人材センターの趣旨に賛同していただける方であれば、
どなたでも入会できます。
入会説明は随時行っています。皆様のご近所やお知り合いの方
に是非声かけをお願いします。

“起きたけど 寝るまでとくに 用もなし”

“飲み代が 酒から薬に かわる年”

雑誌で読んだ「川柳」ですが、私の事のように苦笑いしました。

年を重ねるにしたがって協調性がなくなり、家に閉じこもるようになって妻の顔も曇りがち。そこで、思い切って知人の紹介で、シルバ－人材センターへ登録しました。

私たちが、いきいきと、健康で心豊かな人生を目指すには、就労する、趣味を楽しむ、ボランティアに参加することに加え、地域の仲間づくりをすることによって家族に愛され、地域の役に立つことが、生きがい、健康づくりにつながっていくのではないのでしょうか。

私達高齢者と仕事を結びつけるとともに、明るく、いきいきと活躍できる場を提供しているのがシルバ－人材センターです。

また、私達のセンターでは会員同士のコミュニケーションを図るため、親睦会（互助会）があり、会員研修旅行、会員のつどい、同好会活動を行っています。あなたも、是非シルバ－人材センターの一員となり無理をせず、楽しく活動をし、地域社会に貢献しようではありませんか。お待ちしております。

広報委員 松本彦次



入会のお問い合わせ・仕事のお申し込みは…

公益社団法人 小矢部市シルバ－人材センター

小矢部市茄子島211 電話 (0766)67-4804 FAX (0766)67-5515



新入会員の

シルバー会員となって

埴生地区 上埴 玉紀

突然の寄稿依頼に戸惑いました。自分の都合で予定の仕事を休まざるを得ない日が続いたりして、「また休みなのか」と、一緒に就業している会員の皆様から心底あきれられているに違いないと思いつつも、何より「人」と接するのが好きで、自分の楽しみを大切にしたいとの思いから、フォレストリーダーとナチュラリスト、ほかに三つの会を掛け持ちを続けています。

ただ何もせず朽ち果てるように歳をとりたくないとの思いから、シルバー人材センターに入会しました。就業する暇が無いようですが、一緒に就業している会員の皆様のご理解もあって、こんな私でも就業させていただいています。

シルバー人材センターの良いところは、先輩方の話がとても勉強になるというところです。仕事の手順や効率の良い方法は勿論、雑学等、兎に角、私にも親切に教えてくださり感謝しています。

何の資格も技術も無く、何かの役に立てばと、昨年夏に刈払機・チェーンソーの講習会を受講して資格を取り、周囲からは「今更何を」と言われ、冥土の土産、あの世で役に立つこともあろうかと、ひとりほくそ笑んでいる日々。何事も初心を忘れず頑張りたいと思いますので、今年も一年間よろしくご指導お願い致します。

聞いて!!

ちよつと

本当にいい話

過日、会員が高齢者宅を除草に行った際、丁寧な仕事ぶりときれいな仕上りに凄く喜ばれ、近々来客があるので家の中の片づけも依頼されたそうです。日常の些細なことがされ、信頼されて嬉しかったと話されていました。

又、ある会員は、急に体調を崩した人に身を呈して介護にあたられ、大事に至らなかった事を聞いております。

会員の皆さんには、人間的にもハートのある立派な方々がいらつしやるのと、埋もれた美談がたくさんあると思っています。

(広報委員 葭田光子)

シルバー人材センターフェスタ2013開催

『シルバー人材センター普及啓発月間』の一環として、去る十一月三日、北蟹谷・南谷公民館の二カ所です。公民館まつりに併せ、理事

長はじめ、副理事長並びに役職員により、シルバー事業PR活動・会員募集の呼びかけ等のチラシ配布を行いました。



(ボランティア活動)

去る10月9日、クロ
スランドおやべにおい
て、会員及び役職員を含
めて約120名が参加し、
ラジオ体操で体をほぐし
た後、パターゴルフ場の
除草等を行いました。台
風接近の影響を受け風の
強い日となりましたが、
参加者達は無事に作業を終えました。



(交通安全講習会)

また、ボランティア活動に先立って開催された講習会では、小矢部警察署の横井貴暢交通課長より、冬季節や夜間における交通安全上の留意点、市内の高齢者の交通事故の状況や反射材の有効性について説明を受けました。近年、被害が増えている特殊詐欺、いわゆる「振り込め詐欺（富山県通称名：もうかるちゃ詐欺）」について、被害に遭わない為の留意点等の説明を受けました。



(会員の集い)

ボランティア活動の後、会員の集いが開かれ、豚汁や焼きそば等が振る舞われました。会員同士の交流も深まり、有意義な一日となりました。

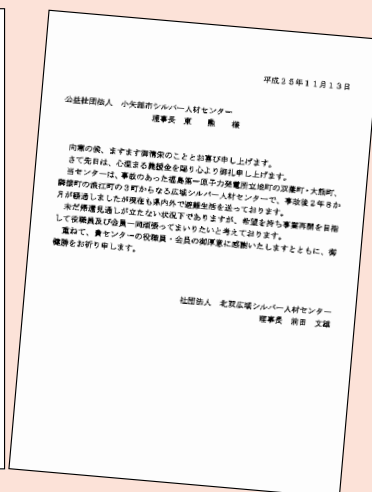
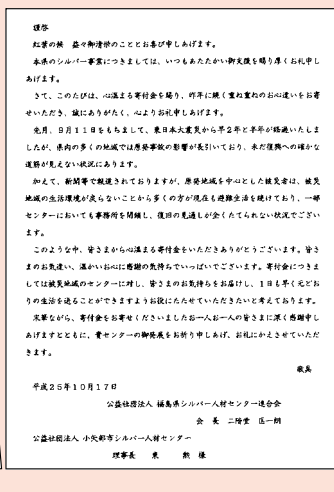
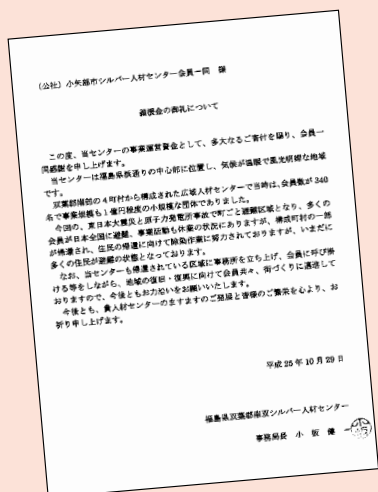
また、会員が持ち寄った遊休品のチャリティーバザーも催され、その売り上げは、昨年に続いて、東日本大震災で被災した福島県内のシルバー人材センターへ義捐金として送られました。



「会員の集い」チャリティー募金を

福島県内のシルバーへ寄付

十月九日「会員の集い」にて、会員が遊休品を持ち寄って販売するチャリティーバザーを実施しました。この収益金二〇、〇〇〇円を福島県シルバー人材センター連合会を通じて福島県内の被災地域のシルバー人材センターに寄付しました。ご協力いただいた会員の皆様方に、厚く御礼申し上げます。





松沢地区 五郎丸 尚三

会員研修会に 参加して

互助会だより



今回のシルバーの研修旅行は日帰りということもあり、初めて参加させて頂き、一日ゆつくりと楽しませて頂きました。先進地視察では、富山市シルバー人材センター・婦中支所を視察し、さすがは富山市、規模が違うのだなと思いました。しかし、小矢部市には「(仮称)三井アウトレットパーク北陸小矢部」の開発が決定され、小矢部市の発展に大きく貢献することでしょう。私は、当センターの更なる発展につながるものと夢を膨らませております。

お昼は、自然豊かな立山連峰・剣岳のふもとの閑静なお宿「大岩ゆのみこ温泉」で、美味しいお料理を頂き、お風呂に入ってくつろぎました。素敵なお宿でありました。この地も北陸新幹線の開業により、東京との時間的距離が縮まり、近隣の宇奈月・黒部と共に発展するものと夢を膨らませております。

その後の「越中座」では、日頃読んである新聞について、取材活動から紙面づくり、印刷、配達までの説明を聞きまし。新聞製作もコンピュータの導入で編集・印刷技術が発達していることを実感し、明日からの新聞がさらに楽しく読めるようになるものと思います。

参加会員との交流もできて有意義なものでした。今後とも機会があれば参加したいと思います。

会員互助会役員名簿

本年もよろしく申し上げます

役職名	氏 名
会 長	川 原 達 雄
副 会 長	長谷川 良 一
"	吉 村 登志子
委 員	川 合 正 隆
"	砂 川 進
"	富 田 昭 美
"	中 村 睦 夫
"	能 登 壽美子
"	橋 本 政 子
"	浜 井 祐 介
"	山 口 善 嗣
"	葭 田 光 子
監 事	吉 倉 尚 幸
"	五反田 範 子

同 好 会 だ よ り

「歩こう会」活動報告

今石動城跡、城山公園、 寺の町ウォーキング



平成25年9月27日、絶好のウォーキング日和で、男性5人、女性6人が参加し、楽しみながら歩きました。

次回は、あなたも参加しませんか。

記念撮影も楽しい思い出に…

入会者募集

【写真同好会】

ただいま準備中 カメラ・写真に興味のある方、写真同好会に入会しませんか。希望される会員の方は、事務局までご連絡ください。(電話67-4804)

【書道同好会】

一緒に書道してみませんか。入会者募集中！活動日/毎月第2・4木曜日 午前10時～場所/小矢部市シルバー人材センター2階会議室

安全管理委員会 だより

あけましておめでとうございます。
今年も安全第一で行くぞ!!

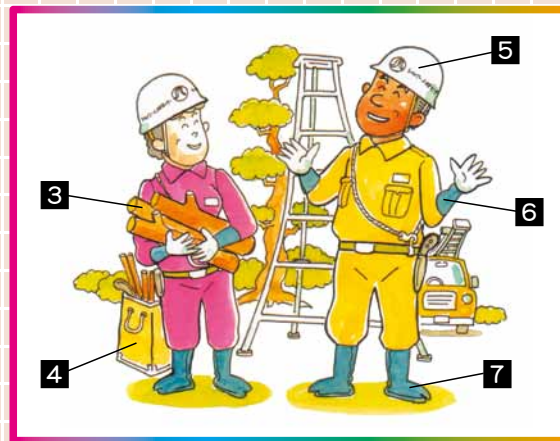
① 安全の心掛け

- ・ 恒常的に健康の維持管理に努めます。
- ・ 安全を第一に考えた就業に心掛ける。
- ・ 就業場所との往復は交通事故に気を付ける。

② 作業現場での注意事項

1. 作業前には軽い柔軟体操を行う
2. 現場に着いたら周囲の状況を確認
3. 重量物の運搬は慎重に
4. 整理整頓
5. 安全帽は必ず着用
6. 作業服は袖口のしまったもの
7. 作業靴は履きなれたもので、滑りにくいもの
8. 共同作業では合図、連絡を正確に行う

安全管理委員会 委員長 山田 富雄



ほのぼのコーナー



宮島地区会員の中山憲一さんは、生き物が大好き。玄関には犬、玄関ではオカメインコや金魚・熱帯魚と、様々な生き物が出迎えてくれます。ほかにも敷地内の水槽等には金魚、川魚やメダカを飼ってられます。ヒーター等に電気代がかかるので飼育数を減らしたそうですが、優雅に泳ぐ金魚に癒やされているそうです。

風水的にも、玄関に金魚を飼うのは良いそうなので、皆さんもどうでしょうか。

ほのぼのコーナーでは、皆さんのほのぼのとした情報をお待ちしております。自薦他薦は問いませんので、事務局まで連絡をお待ちしております。

お知らせ



●地区別懇談会

とき 2月中旬～

場所 各地区公民館等

●安全就業講習会

とき 3月6日(木)

場所 クロスランドおやべ

※詳細が決まりましたら、あらためてお知らせ致します。

あとかぎ



あけましておめでとうございます。会員の皆様も良い年を迎えられた事と思います。

活躍する場

として除草や清掃、庭木の手入れ

れなど多々ありますが、どの作業をしてもその方達からお礼の「ありがとう」という言葉があつてこそ、やりがいもあるのではないのでしょうか。

しかし裏を返せば会員さん達に対しての期待のあらわれではないでしょうか。

我が小矢部でもアウトレットモール誘致が決まり、2015年の完成が子供や孫達がとても楽しみにしている様子です。

飲食店や買い物のできる場所があまりなくどうしても休日などは市外へ出向いてしまいますが、このアウトレットモールができる事によりたくさんの人々が訪れ、そして人口減少の小矢部市に、若い人々が住んでくれる機会になればいいですね。

昨年は2020年の東京オリンピックが決まり、大いに盛り上がった事を覚えている方も多いのではないのでしょうか。

前回東京オリンピック開催された時は、小学校5年生だったと思います。各家庭にテレビが普及したのを覚えています。

2020年の東京オリンピック開催まであと6年、それまで健康でオリンピックを観戦できるよう、体調管理に努めていきたいものです。おもてなしの心で頑張ります。

広報委員 嶋沢修一